

＜現代人の生き方、社会を考える＞

共に生きたい

—多様な生き方を尊重する社会とは—

目まぐるしく変化する社会の制度や、多様な価値観のなかで自分の事で精一杯になり他者への関心や、思いやりの心が希薄になっています。制度からこぼれ落ちてしまう人々の苦しみは、深刻です。奴隷的環境下の外国人労働者、アイヌ民族の問題、国内外でも貧困、差別、難民、等々多くの問題を抱えています。共に生きるため、多様な人々の声を聞きご一緒に考えませんか。

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。(ローマの信徒への手紙 12章 15)

土曜日 13:30～15:30

- | | | |
|-------|---|----------------------------------|
| 4月18日 | この世界の片隅へ ～カトリック社会教書というまなざし～
社会の歪みによって苦しんでいる人たちへの、カトリック教会のまなざしが社会教書です。この世界に生きる人々に寄りそい、共に生きる道をそこから読み取ります | 大木 聡
(真生会館館長) |
| 4月25日 | 精神科医としてできること・できないこと
法学、医学を学ぶカトリック信徒の視点 (精神科医・厚生労働省地方労災医員・元参議院法制局参事) | 井貫 正彦 |
| 5月16日 | 聖書から考える外国人・難民の人権 | 久保 文彦
(上智大学神学部講師) |
| 6月13日 | 先祖への思いと自身の居場所 | 宇佐 照代
(アイヌ文化アドバイザー、Performer) |
| 6月20日 | 貧困の現場から社会を変える | 稲葉 剛
(一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事) |
| 7月18日 | 共に歩みたい —イエスのまなざしから—
聖書が指し示すイエスの思い、振舞い、生き様、死に様を見つめながら、目指すべき人と人との関係性、社会のあり様を共に確認したいと思います。 | 古川 勉
(カトリック雪ノ下教会主任司祭) |

※ お申込・お問合せ 一般財団法人真生会館 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4
Tel 03-3351-7121・Fax 03-3358-9700
E-mail gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp
URL <http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp>

土曜講座受講料；一回毎¥1,000—

学生無料 (要学生証)

希望日程に✓ 4/18 4/25 5/16

6/13 6/20 7/18

申込書
お名前

連絡先 (TEL)

メール

※講師プロフィール※

大木 聡（真生会館館長）

山梨大学大学院修士課程で電気工学を専攻し、IT企業で勤務しソフトウェア作成やシステム開発にあった。10年間のSE生活の後、上智大学神学部にて社会人入学して神学を学ぶ。上智大学に在学中は、真生会館「ワカゲ」スタッフとして働いた。上智大学大学院神学部博士前期課程を終了後に、横浜教区事務局で職員として勤務した。2016年に真生会館の館長となる。これまでに様々な教会活動に携わり、カトリック青年連絡協議会事務局長、カトリック社会問題研究所代表幹事などを務める。

井貫 正彦

精神科医。厚生労働省地方労災医員。1990年、東京大学法学部を卒業し厚生省（当時）に入省（途中、参議院法制局に出向）。1995年、カトリック受洗。1996年、厚生省を退官し信州大学医学部に進学。2002年より精神科医として活動中。カトリック信徒の精神科医として、2009年と2010年、東京大司教区主催の「こころのセミナー」で講師を務めた（カトリック麹町教会及び四谷雙葉学園講堂）。著書に「こころを病む人と生きる教会」（英 隆一郎・井貫正彦 編）。専門は、①産業精神医学（働く人のメンタルヘルス、メンタル労災事案等）、②ケースワーク（精神疾患を抱える家族の支援等）、③精神鑑定、④精神疾患全般（認知症、うつ病、統合失調症、双極性障害等）、等。資格は、精神科専門医（日本精神神経学会）、精神保健指定医（厚生労働省）、仏検2級、FP2級。

久保 文彦

上智大学神学部講師

1965年長野市生まれ。国際基督教大学教養学部卒、東京都立大学大学院博士課程修了（哲学専攻）、上智大学大学院神学研究科修士課程修了（STL）。聖書学、キリスト教人間学を専攻。論文に、回勅『ラウダート・シ』におけるエコロジーとキリスト教的霊性『カトリック研究』87号ほか。月刊『福音宣教』（オリエンス宗教研究所）編集企画委員。カトリック東京教区信徒。

宇佐 照代

北海道釧路市生まれ

10歳の時に上京し、アイヌ伝統舞踊やムックリ（口琴）を習う。現在は伝統舞踊や木彫り、トンコリ（弦楽器）などに取り組む他、アイヌパフォーマンスグループ「AYNU RUTOMTE」の代表として活動中。またアイヌ料理店「ハルコロ」を都内新宿大久保にて開業している。

小、中、高校などにも体験学習などの講師を務める。

稲葉 剛

一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事、認定NPO法人ビッグイシュー基金共同代表、立教大学大学院客員教授、住まいの貧困に取り組むネットワーク世話人。1969年広島県生まれ。1994年より、路上生活者を中心とする生活困窮者の相談・支援に取り組む。『閉ざされた扉をこじ開ける』（朝日新書）、『貧困の現場から社会を変える』（堀之内出版）、『ハウジングファースト』（共編著、山吹書店）等、著書多数

古川 勉

1957年 横浜に生まれる 1989年 司祭叙階（横浜教区）菊名、山手、由比ガ浜、中原教会などでの司牧、横浜教区福祉委員会やカリタスジャパンでの福祉に関する活動にかかわる。教区事務局長などを経て、現在、鎌倉、雪ノ下教会、主任司祭